



—湾岸・アラビア半島地域ニュース—

イラン経済 (5月11日～16日)

1. ガソリン価格の値上げ (5月11日付イラン・ニュース紙)

国会はガソリン価格を、1万リヤール／リットルに値上げすることを認めた。政府は、数年来、補助金削減を行い、ガソリン価格を上げてきた。次期大統領が値上げの実施を決定することになる。

2. 現金給付の実施 (5月11日ドンヤーイエ・エグテサード紙)

ヒジュラ太陽暦1392年オルディーベヘシュト月(2013年4月21日～5月21日)の現金給付(45万5,000リヤール)(注:公定レート換算で37米ドル、市中両替商レート換算で13米ドル)がなされた。政府は過去28カ月にわたり、7,400万人に現金給付を行い、総額10兆リヤールを超えた。

3. ガス田開発への投資 (5月11日イラン・ニュース紙)

ガレバーニーNIOC総裁は、サウス・パールス・ガス田開発を促進すべく、300億米ドルを投資すると述べた。2014年3月までに、ガス田フェイズ12、15、16の生産開始により、生産量は1億立方メートル上昇するとした。

4. 原油売却のためのインドネシアの港利用 (5月11日付テヘラン・タイムズ紙)

イランは制裁を回避し、インドネシアの港を活用して原油売却を続けている。先月、200万バレルを積載する2隻のイラン・タンカーが、インドネシアのバタム島に停泊した。イラン産原油は、中国やその他の国々へ移送される。

5. インド企業との石油開発契約 (5月11日付テヘラン・タイムズ紙)

イランは、より魅力的な石油開発契約をインド企業に提案している。サーレヒー外務大臣は、インドのクルシード外務大臣と先週の会談において、生産物分与契約を繰り返し提案したと、インド側は報じた。インド企業3社(Iran-Indian Oil Corp、ONGC、Oil India)は、イランでプロジェクトを続ける計画はないと、昨年、米政府に伝えている。両外務大臣は、パキスタン国境近くのイランの港であるチャーバハール港の改修についても協議した。

6. 水・電力関連プロジェクトの遅延 (5月11日付ケイハーン・インターナショナル紙)

エネルギー省のナムジュー大臣は、米国主導の対イラン制裁により、水・電力関連のプロジェクトの遅れが幾つか生じていることを認めつつも、プロジェクト実施を停止することはないと述べた。

7. 賃金上昇率と消費者物価の上昇 (5月12日付イラン・ニュース紙)

エブテカール紙(改革派系)は、労働者への賃金の上昇率は25%であるが、それ以上に、消費者物価が上昇しており、労働者の購買力が劇的に低下していると報じた。

8. 経済成長率・インフレ率・流動性増加率 (5月12日付シャルグ紙)

国会調査センターは、昨年(ヒジュラ太陽暦1391年、2012年3月20日~2013年3月20日)の経済成長率は0.7%~4%、インフレ率32%、流動性増加率は30%以上と報告した。

9. 本年予算案の審議開始 (5月13日付イラン・デイリー紙)

5月12日、国会は正式に、本年(ヒジュラ太陽暦1392年、2013年3月21日~2014年3月21日)予算案の審議を開始した。4月16日に、国会は、予算案骨子を承認している。

10. 非石油分野の輸出増加 (5月13日付ケイハーン・インターナショナル紙)

ガザンファリー鉱工業・商業大臣は、西側諸国による経済制裁は、イランの石油収入への依存度を劇的に低下させ、非石油分野輸出を上昇させると述べ、イランの非石油分野の輸出は昨年(ヒジュラ太陽暦1391年、2012年3月20日~2013年3月20日)、390億米ドルに達したと語った。

11. 基礎物資や医薬への外貨供給 (5月13日付イーラーン紙)

イラン中央銀行のガーセミー為替監督課長は、公定レートで基礎物資、医薬品原料、医療機器向けに外貨供給することに問題はなく、本年(ヒジュラ太陽暦1392年、2013年3月21日~2014年3月21日)は前年比25%以上の外貨供給を行うと述べ、30日以内に、基礎物資向けに18億7,000万米ドル、医薬関係に1億9,600万米ドルを供給すると述べた。

12. 米国向け輸出の停止 (5月13日付シャルグ紙)

米統計局によれば、2013年3月のイランからの米国向け輸出は停止している。米によるイラン向け輸出額は3,540万米ドルであった。

13. インフレ率 (5月14日イラン・ニューズ紙)

イラン中央銀行は、ヒジュラ太陽暦先月(2013年3月21日~4月20日)のインフレ率を32.3%としているが、イラン統計センターは29.8%としている。消費者価格は、国際的な制裁と国内の経済政策の過ちにより上昇している。

14. トルコによるイラン産ガスの欧州への輸送 (5月16日付テヘラン・タイムズ紙)

オウジー国営ガス会社総裁は、トルコが、20億立方メートルのイラン産ガスを欧州へ輸送すると述べた。昨年、イランは45億立方メートル、18億米ドルのガスを輸出している。